

1. 滋賀地区：滋賀県レイカディア大学

アドレス <http://www.e-biwako.jp/04_daigaku/>

昭和53年に開校され、湖のレイクと理想郷のアルカディアの造語で「レイカディア大学」と名称を改めて、現在、草津校と米原校の2校があり、2年制で各学年215名の定員。既に6,200人が学んでいます。入学資格は滋賀県居住の60才以上で、学費は滋賀県の補助もあり年間5万円です。

草津校は、園芸、陶芸、地域文化、健康づくり、びわこ環境の5学科、米原校は園芸、北近江文化、健康づくりの3学科で、学科毎に専門の選択講座があり、全学生が受講する必須講座と合わせて、一カ月当たり5日程度、一日4時間学びます。クラブ活動も盛んで、城郭探訪会、書道部、詩吟クラブ、絵手紙クラブなど、学科を超えてお付き合いが広がります。

2. 高砂地区：高齢者大学 松陽学園

アドレス <<http://www.city.takasago.lg.jp/index.cfm/14,883,139,780,html>>

当学園は日本の三奇「石の宝殿」で有名な生石（おおしこ）神社の麓にあり、2017年に学園創立40周年を迎えています。現在の在学生数は214名、平均年齢は71歳～72歳、OB・OGも含めると約700名の大世帯になります。

学習内容は学年別に26回のカリキュラムが生まれ、その中には学生自治体主体で開催する学園祭（運動会、作品展、芸能大会）もあります。加えてクラブ活動は太極拳・卓球・社交ダンス・グランドゴルフなどの体を動かすものと、絵画・木彫り・陶芸・童謡・三線・書道などの文化クラブを合わせて45の団体があり、いつもどこかのクラブがどこかの教室で賑やかに活動しています。

年間受講費用は4,000円、クラブ活動は卒業後も継続OKという事もありOB・OG（3年間）として通園されている方も多くいます。会社生活では味わえなかった年齢、価値観、活動地域を超えた人との関わりもあり、新たに学ぶことが多く、充実した日々を送れます。

3. 大阪地区：大阪府高齢者大学校

アドレス <<https://osaka-koudai.or.jp/recruit/>>

大阪府の高齢者大学アクティブシニア講座とシルバーアドバイザー養成講座の両講座を平成21年4月より、市民により民営化し両講座を一元化して継続開講された認定NPO法人大阪府高齢者大学校です。

講座科目は、シルバーアドバイザー、歴史、社会・大阪再発見、語学交流、美術芸術、パソコン・科学・技術、文化・文学・芸能、自然とのふれあい、運動・スポーツ・健康、高齢者の生活課題があります。2019年度を受講生募集は10月1日から受付が開始されます。

他にも、各支部でのシニア大学の情報を収集して発信し、実際に学んだ方のご紹介をお願いします。